

【31】 ゴルフ競技

1. 期 日 2019 年 6 月 26 日（水）公式練習日・監督会議
27 日（木）開始式・競技（18HS）・表彰式

2. 会 場 奈良国際ゴルフ倶楽部
〒631-0845 奈良市宝来 5 丁目 10-1 TEL0742-45-4101

3. 種別及び参加人数

種別	本大会出場府県数	監督	選手	参加府県数	小計	合計
少年男子	3	1	3	6	24	24

4. 参加資格

- （1）選手は公益財団法人日本ゴルフ協会の登録者であること。なお、未登録者が本大会代表となるためには、本大会出場を条件として一時登録を認められた者。
- （2）選手の年齢基準
平成 13 年 4 月 2 日から平成 16 年 4 月 1 日までの間に生まれた者とする。
平成 16 年 4 月 2 日から平成 17 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生。
- （3）監督は公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ゴルフコーチ 1・公認ゴルフ教師、公認ゴルフ上級教師のいずれかの資格を有する者であること。

5. ローカル・ルール

- （1）アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
- （2）修理地は青杭または、白線によってその縁を定める。
- （3）イエローペナルティーエリアは黄杭または黄線、レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線をもってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
- （4）ジェネラルエリアにある排水溝は、ジェネラルエリアの動かさない障害物として扱う。
- （5）電磁誘導カート用の複数のレールは、その複数のレールの全幅をもって 1 つのカート道路とみなす。
- （6）人工の表面を持つ道路に接したジェネラルエリアにある排水溝は、その道路の一部として扱う。
- （7）6 番、8 番、9 番、14 番、17 番ホールで、球がレッドペナルティーエリアの中にあることが分かっているか、事実上確実である場合、規則 17.1 の救済措置に加え、1 罰打を付加しドロップゾーンに元の球か別の球をドロップすることができる。
そのドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

6. 競技の条件

(1) 競技規則

公益財団法人日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカル・ルールを適用する。

(2) 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

(3) 使用球の規格

『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。

(4) 使用クラブの規格

(a) 『適合ドライバーヘッドリストの条件・ローカル・ルールひな型G-1』を適用する。

(b) 『溝とパンチマークの仕様・ローカル・ルールひな型G-2』を適用する。

(5) 競技終了時点

本競技は、委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

(6) ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則 5、5b』を適用する。

(7) プレーの中断と再開

(1) プレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、ゴルフ規則 5,7 a, b, c, dに従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいるときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない、1 ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐプレーを中断しなければならない、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 5,7d にきめられているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格となる。

(3) プレーの一時中断と再開の合図について

通常のプレー中断：短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断：1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開：1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

(8) キャディについて

正規のラウンド中、競技者のキャディは禁止する。

7. 順位の決定

(1) 各選手は、18 ホール・ストロークプレーを行ない、順位は参加選手全員の合計スコアにより決定し、上位 3 位までの府県チームがブロック代表として本大会に出場できる。

(2) タイが生じた場合

ア) 団体戦において A（第 1 グループ）のスコアにより、決しないときは B（第 2 グループ）とし、なお決しないときは A によりマッチングスコアカード方式にて決定する。

イ) 個人戦はタイが生じた場合は上位3位タイまでマッチングスコアカード方式にて決定する。

8. 注意事項

- (1) 競技の条件またはローカル・ルールに追加、変更のあるときは、スターティングホール
のティーインググラウンドに掲示して告示する。
- (2) 練習は指定練習場で行い、打放練習場では備え付けの球を使用、スタート前の練習は
1人1箱を限度とする。(1箱25球)なお、打放練習場での使用クラブはアイアンの
み使用とする。
- (3) スタート時間5分前には、必ずティーインググラウンド周辺に待機すること。
- (4) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないように注意のこと。プレーの
不当の遅延は、規則第5,6aにより罰せられる。
- (5) ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう充分留意すること。部外者のコース内立
入りはNo1、No10ホールのティーインググラウンド周辺、No9、No18ホールのグリ
ーン周辺までとする。

9. 表彰

- | | |
|-----|-------------------|
| 団体戦 | 第1位から第3位に賞状を授与する。 |
| 個人戦 | 第1位から第3位に賞状を授与する。 |

10. 選手交代について

参加申込締切後の選手交代は疾病、傷病等特別の事情がある場合で1名に限り認める。
監督会議開始までに選手交代(変更)届を実行委員会及び実施府県団体に送付し、写し
を監督会議に提出すること。

11. 開 始 式 2019年6月27日(木) 会場にて8時00分～

12. 表 彰 式 2019年6月27日(木) 会場にて15時00分～